

# 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

## ＜ 種別追加 ＞

写真貼付  
 脱帽、上半身で  
 最近6ヶ月以内  
 に撮影したもの  
  
 タテ 3.5cm  
 ヨコ 3.0cm  
 (全面のり付け)

西暦 年 月 日		一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ認証委員会 殿	
フリガナ			管理番号
受験者氏名	(姓)	(名)	印 *1
生年月日	西暦 年 月 日 生		
フリガナ			所属部課
勤務先名			
同上所在地	〒	Tel. / Fax.	(Tel) (Fax)
連絡先	氏名	所属部課	
試験受験日	西暦 年 月 日 ( )		受験会場
現有資格 <small>いずれか○を付けて下さい</small>	右の種別に○を付けて下さい→		PP-FS・PP-FF・SD-FN・CD-FN
	PP-HS・PP-HF・PP-VS・PP-VH		
	交付日・更新日 サ-バ-イ日①・サ-バ-イ日②	年 月 日	有効期限 年 月 日
申請種別記号 番号に○を付けて下さい。 ( )内はロボット型式認証記号の下7桁を記入して下さい。(型式認証書コピーを添付下さい)	基本級	01. PP-FS ( )	02. PP-FF ( )
	専門級	03. SD-FN ( )	04. CD-FN ( )
		05. PP-HS ( )	06. PP-HF ( )
		07. PP-VS ( )	08. PP-VF ( )
		09. SS-HA ( )	10. CC-HN ( )
		11. HH-HS ( )	12. HH-HF ( )
		13. BB-HC ( )	14. BB-HN ( )
現有の資格 JIS Z 3841 基本級・専門級	種類記号 (適格性証明書のコピーを添付下さい)		
	基本級		
	専門級		
ロボットメーカー			ロボット機種

※受験者本人が、内容を確認して押印 (\*1の箇所) して下さい。  
 ※申請で追加する種別を含む 100 日以上のロボット操作(訓練・登録者の補助を含む)が必要になります。

※申請する種別のロボット型式認証書のコピーを添付して下さい。

### 受験者の職務経歴証明書（種別追加）

受験者氏名	印 *1	生年月日	西暦	年	月	日
-------	------	------	----	---	---	---

#### 建築鉄骨ロボット溶接の経歴

ロボットメーカー		ロボット機種		
期 間 (産業用ロボット特別 教育修了後から記入)	種別記号 (継手区分・姿勢 ・タブの種類)	対象工事名称	柱梁接合部形式*2	ロボット操作 日数(訓練・ 登録者の補助 を含む)
			柱断面 *2	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
ロボット操作日数の合計 *3→				

[注記] \*1：受験者本人が内容を確認して押印して下さい。

\*2：柱梁接合部形式、柱断面欄には、代表的な製作対象に○で囲んで下さい。

\*3：追加する種別を含む100日以上のロボット操作(訓練・登録者の補助を含む)が必要になります。操作期間は、産業用ロボット安全衛生特別教育修了後から申請日までで、かつ、申請日前3年に限ります。なお、100日未満の場合、建築鉄骨ロボット溶接オペレータ特別教育の受講が必要になります。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名：

所 属・肩 書：

所属長の氏名：

印